

東京都選手権 OWS 競技 in 大島 2024

追加要項

主催：公益財団法人東京都水泳協会
共催：東京都大島町・東京都大島町教育委員会
主管：公益財団法人東京都水泳協会 OWS 委員会
後援：東京都・一般財団法人大島観光協会・東海汽船株式会社
協力：公益財団法人日本ライフセービング協会・公益財団法人東京都ライフセービング協会
京王観光株式会社
協賛：株式会社オーエンス・株式会社 椿・有限会社 谷口酒造

1. 競技について

本競技会は、（公財）日本水泳連盟オープンウォータースイミング競技規則に則り実施する。（一部、ローカルルールを適用する。）

2. スタート方法

スタート方法 フローティングスタート

3. スケジュール概要

- ・ 7月5日（金）
 - 18：00 オンライン監督者会議
- ・ 7月6日（土）
 - 8：00 大会可否判断 HP掲載（予定）
 - 10：30 OWSクリニック受付開始
 - 11：15 OWSクリニック開始
 - 12：00 OWSクリニック終了・選手受付開始
 - 12：15 公式練習開始
 - 13：00 公式練習終了
 - 13：15 5km招集
 - 13：30 男子5kmスタート
 - 13：32 女子5kmスタート
 - 14：00 選手受付終了
 - 15：10 男子5kmコースクローズ
 - 15：12 女子5kmコースクローズ
 - 15：15 3km招集
 - 15：30 男女3kmスタート
 - 16：30 男女3kmコースクローズ
 - 17：30 表彰式・懇親会 受付開始
 - 18：00 表彰式・懇親会 開会
 - 20：00 表彰式・懇親会 閉会
- ・ 7月7日（日）
 - 5：30 大会可否判断 HP掲載（予定）
 - 6：30 リレー競技受付開始
 - 7：00 公式練習スタート・リレー競技受付終了
 - 7：30 公式練習終了
 - 7：45 リレー競技招集
 - 8：00 リレー競技スタート
 - 9：20 コースクローズ
 - 9：30 表彰式

4. 監督者会議

日 時：7月5日（金）18：00～

オンライン会議情報：

トピック：東京都選手権OWS競技in大島2024 監督者会議

時刻：2024年7月5日 06:00 PM

参加 Zoom ミーティング

<https://us02web.zoom.us/j/87003707082?pwd=fpMKhVKBXGWkrTranRGKfS5IfW1abz.1>

ミーティング ID: 870 0370 7082

パスコード: 310484

※完全オンライン。必ず参加すること。

5. 公式練習

日 時：7月6日（土）12：15～13：00、7月7日（日） 7：00～7：30

- ・公式練習の前に受付を済ませ、必ずADカード持参のうえ「入退水」のチェックを受けること。
- ・公式練習の際は、競技コース全体を開放しコースを一周する時はライフガードが囲む中での移動とする。（但し、コース準備の進捗状況、気象状況等によっては、開放するエリアを限定、制限することがある。）
- ・コース周回泳は反時計回りとし、逆泳は禁止とする。なお、フィニッシュゲートは設営状況によっては使用できない場合もある。

6. 大会当日 選手受付

場 所：湯の浜特設会場内 屋外プール横

日 時：7月6日（土）12：00～14：00、7月7日（日）6：30～7：00

方 法：①選手受付の際は、「選手ADカード」、「OWS健康チェックシート」、「選手受付確認票」を提出、競技で着用する水着の確認、手足の爪確認、装飾品確認を行う。※各書式は本協会HPから各自ダウンロードすること。

<https://tokyo-swim.org/?p=23219>

- ②トランスポンダーを1選手につき2つ配布する。選手招集までに両腕に着用すること。ビニールテープ等の貸し出しは行わない。
- ③水着チェックの際は、着用でも持参でも構わない。国スポ選考対象選手はWAマークが見えるように提示すること。
- ④選手受付の際に油性マジックにてナンバリングを行う。日焼け止めやオイルが塗られている場合は運営側で拭き取りを行う。
- ⑤5kmと3kmの2種目参加の選手は、5km終了後に3kmのトランスポンダーを受け取ること。

7. 選手招集

- ①選手招集の際は、ADカードを持参すること。
- ②トランスポンダーを両腕に装着してくること。
- ③審判長から最終ブリーフィング後、選手コールが始まったら、競技役員の指示に従いビーチ待機位置へ移動すること。
- ④ADカードは競技役員へ渡すこと。

8. スタート

- ①指定のキャップを着用すること。
- ②スタートラインは、水面に張られたロープにより示される。
- ③選手はスタートライン（ロープ）の前に位置し、後ろ手でロープを握り、フローティングで待機する。
- ④審判長のホイッスルの後、スターターのホーン（＝フラッグ振り下ろし）によりスタートする。

9. レース

- ①すべてのブイを反時計回りで回ること。
- ②周回ごとに毎回ゴールタッチ板をたたくこと。

10. フィニッシュおよび途中退水

- ①ゴールタッチ板にタッチした時点でフィニッシュとする。（手のひらで確実にタッチすること）
- ②タッチ板にタッチしなかった場合は、フィニッシュとは認められない。
- ③フィニッシュした選手は必ずトランスポンダーを返却しなくてはならない。
- ④レース途中でトランスポンダーを紛失しても左右どちらかに1個のトランスポンダーが装着されていればフィニッシュと認める。トランスポンダー2個紛失の場合はフィニッシュと認めない。
- ⑤競技途中で退水（リタイア）をした場合は、必ず救護テントにて、医師の診察を受けること。また、ADカードを持った競技役員が来るまで救護テントで待機し、トランスポンダーと引き換えにADカードを受け取ること。

11. 表彰

- ①男女エリート5km、男女マスターズ5km、男女3km、リレーの1位から3位に表彰を行う。
- ②ADカードを持参すること。
- ③5km男女（エリート・マスターズ）、3km男女の表彰は、7月6日（土）18:00から懇親会会場（元町港船客待合所）にておこなう。
- ④リレーの表彰は7月7日（日）9:30頃より大会会場（湯の浜特設会場）にておこなう。

12. 選手ナンバーの抽選と発表

機械自動抽選により決定する。（公財）東京都水泳協会ホームページにて発表する。

13. 荒天時の対応

- ①競技実施については、天候状況により競技時間・距離・コースを変更して行うことがある。
- ②競技実施の可否および競技方法の変更等については、7月6日（土）は当日8時00分に、7月7日（日）は5時30分に判断し、（公財）東京都水泳協会ホームページにて発表する。
- ③上記以前に開催が難しいと判断した場合も、同じく（公財）東京都水泳協会ホームページにて発表する。

14. 緊急中止の対応

緊急中止時は審判長より赤黄の旗で×を示す。またライフセーバーより、直接、選手に緊急中止の旨が伝えられる。その場合、進行方向の一番近いブイまで泳ぎ、ブイに掴りながら、ライフセーバーがジェットまたは動力船で迎えにくるまで待機すること。

緊急中止時の結果は、直前のラップゲートの順位を最終順位とする。国スポ選考もそれに準じて実施することとする。

15. 大会参加にあたっての同意事項について

- ①発熱などの症状が認められる場合には参加を辞退すること。また、主催者から大会の欠場要請があった場合はそれに従うこと。
- ②大会期間中に発生した事故・傷病・感染症は、自己または保護者の責任において対処すること。
- ③悪天候・自然災害または感染症流行等により大会が中止になった場合および自己または主催者の判断で出場取消しとなった場合でも申込金は返金しない。
- ④競技会に関しての変更点や中止等の情報はホームページに掲載する。随時確認すること。
- ⑤公益財団法人日本水泳連盟および公益財団法人東京都水泳協会が定める規則等を遵守すること。

16. 計画輸送について

島内の交通手段は各自でご準備すること。

17. 懇親会について

7月6日（土）18：00から懇親会会場（元町港船客待合所）にておこなう。受付は17：30からとする。懇親会会場への交通手段も各自で確保すること。

18. その他

- ①熱中症に注意すること。
 - ・ こまめな水分補給を心掛けること。
 - ・ ペットボトル、水筒などは専用のもを使用し、他者と共有しないこと。
- ②レースやウォーミングアップ時に脱衣した衣服は袋やナップザック等に入れて管理すること。
商標登録に注意すること。
- ③忘れ物は、最終日競技終了後、破棄する可能性がある。
- ④貴重品は各団体の責任において管理すること。
- ⑤事故、怪我等の無いよう各団体において十分注意すること。
- ⑥会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属団体の責任において弁償すること。

19. 大会実行委員会

公益財団法人東京都水泳協会 OWS 委員会 ows@tokyo-swim.org